



誠・力・光

令和2年5月15日
練馬区立北町中学校
学校だより 2号

教育目標

校長 中嶋 雅彦

5月も半ばになり、夏のような暑さが続く日があります。子どもたちの生活が学校から家庭へと大きく変わり2か月以上がたちました。保護者の皆様におかれましては、お子さまの健康維持や家庭学習など多岐にわたりご支援をいただき心から感謝いたします。本校でも、家庭での学習課題の配布、その提出による各生徒の学習状況の把握を行っております。また、電話連絡による短い時間ながら、1対1の双方向による健康並びに教育相談を行っております。保護者の皆様にご連絡する場合もあろうかと存じますが、よろしくご配慮をお願いいたします。先日、保護者の方より、担任の先生からの電話連絡を受けて、子どもの顔に笑顔がみられたというお話も伺いました。生徒の家庭での頑張りに少しでも役に立てればと考えています。そして、学校再開に向けて、練馬区教育委員会とともに、準備を進めております。

今回の学校だよりでは、子どもたちの学校での様子をお伝えすることはできません。朝礼で、学校の教育目標について話すことがありますので、本校の教育目標について、生徒に朝礼で話すように、現在の生活に即して以下に記述しました。生徒の目標づくりになればと考えています。

【本校の教育目標】

- 学習に励む ○ 自分や他人を大切にする ○ 心身を鍛える ○ 責任をもって仕事をする

学習に励む
中学生時代に勉強をすることは、社会生活を送る上で生きる力となり、また、学習そのものは生涯を通じて行っていかなければなりません。この習慣は、家庭でも継続し、「学問に王道なし」といわれる通りその方法は生徒自らが見つけていくこととなります。とはいえ、学校で先生が教えてくれるのとは違い自宅で大変な努力をしていると思います。この機会に、自分なりの家庭での復習、予習の習慣を身に付けましょう。学校再開時に、大いに役立ちます。

自分や他人を大切にする

健康面だけにおいても、自分の健康管理をすることはもちろん、社会に暮らしている他の人のことを考えて生活をしなければいけない状況です。さらに、医療関係に従事している人、生活必需品を扱う人たちなど、自分とは違う立場の人を大切に生活行動が求められています。

心身を鍛える

全学年に出ている保健体育の家庭学習「体育カード」を行うことはもちろん、食事、睡眠なども自ら気を付け良い習慣が継続されることが必要です。また、いろいろな音楽や絵などの芸術作品を教科書などで鑑賞し、その美しさを味わいましょう。

責任をもって仕事をする

学校で委員会、係会、当番活動だけでなく、中学生は、家庭での役割も担っています。食事の準備や片付け、掃除、洗濯など、自分の身の回りはもちろん、家族の一員としての責任を果たすことが大切です。

5月の課題を取りに来る日



臨時休業中の5月課題を取りに来る日の各学年の様子です。1年生は初めて、教室に入りました。4階の廊下には、まだ入学式を迎えていない1年生のために先輩たちからのメッセージとしてチューリップが壁に掲示されていました。1年生を歓迎している北町中の先輩の気持ちが伝わりましたか。

出席番号によって、登校時間が異なりましたが、9時台の生徒の様子は元気がないように感じられ、心配です。生活リズムが崩れ、午前中は寝ているのでしょうか。いつ学校が再開されても対応できるように、生活リズムを整えてください。

生徒に配布したように、次は生徒から学校に電話をすることになっています。先生たちは、生徒の皆さんと話すことを楽しみに待っています。心配事もしっかりと伝えてください。

困っていること・心配なことを相談してください

担任の先生だけでなく、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員にも相談ができます。

スクールカウンセラー 原則 木曜日

心のふれあい相談員 原則 火曜日

相談室直通電話 080-2024-8909 火・木曜日のみとなります。(9:00~16:55)

学校に直接連絡していただいてもかまいません。

